



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 パーチャレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6193 URL <http://www.vx-holdings.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 栄樹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 黒田 勝 TEL 03-3578-5300  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,092	2.2	258	△38.9	274	△37.4	95	△67.5
2023年3月期第3四半期	4,983	7.7	423	18.4	438	12.8	294	3.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 99百万円 (△73.8%) 2023年3月期第3四半期 380百万円 (△43.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	32.65	32.16
2023年3月期第3四半期	100.78	99.71

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,416	1,687	48.5
2023年3月期	3,444	1,623	46.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,655百万円 2023年3月期 1,599百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,650	△2.2	305	△47.1	330	△33.7	120	△81.1	41.03

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注2) 連結業績予想の修正につきましては、2024年2月13日公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,989,753株	2023年3月期	2,989,753株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	64,729株	2023年3月期	64,729株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,925,024株	2023年3月期3Q	2,918,807株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費や設備投資が持ち直しつつある中、緩やかな回復が続くことが期待されています。一方で、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスク、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に注意が必要と思われます。

このような状況の下、当社グループはテクノロジーを基盤として、バーチャレクス・コンサルティングはCRMをビジネスのドメインに、タイムインターメディアはWeb、文教・教育、AIなどをビジネスのフィールドとして、当社グループの持つコンサルティング、IT、アウトソーシングのノウハウを活用したトータルな支援を継続して行ってきました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高5,092,854千円（前年同四半期比2.2%増加）、営業利益258,840千円（前年同四半期比38.9%減少）、経常利益274,362千円（前年同四半期比37.4%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益95,500千円（前年同四半期比67.5%減少）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

IT&コンサルティング事業は、引き続き大型コンサル案件が堅調に推移し増収となる一方、前連結会計年度より開発に手数を要している案件で見込まれる損失を計上したこと等により前年同期比で減益となりましたが、当該案件は当期中に完了する予定でございます。

その結果売上高は3,129,359千円（前年同四半期比8.8%増加）、セグメント利益は513,317千円（前年同四半期比6.7%減少）となりました。

アウトソーシング事業は、新型コロナウイルス感染症の特需に伴う案件が収束する中、従前からの案件が堅調に推移する一方、新規案件の受注が伸び悩み、減収減益となりました。

その結果、売上高は1,963,494千円（前年同四半期比6.8%減少）、セグメント利益は335,092千円（前年同四半期比23.8%減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より28,469千円減少し、3,416,094千円となりました。これは主に、前連結会計年度末より、現金及び預金が111,126千円減少したこと、前払費用が26,724千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より92,978千円減少し、1,728,386千円となりました。これは主に、未払法人税等が81,228千円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益95,500千円を計上したこと、新株予約権が8,738千円増加したこと、期末配当金の支払43,875千円等により、前連結会計年度末より64,509千円増加し純資産は1,687,708千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月11日に公表いたしました2024年3月通期の連結業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2024年2月13日）公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,340,951	1,229,824
受取手形、売掛金及び契約資産	1,214,620	1,215,115
仕掛品	3,510	4,624
前払費用	96,343	123,068
その他	39,485	105,350
貸倒引当金	△21,952	—
流動資産合計	2,672,959	2,677,983
固定資産		
有形固定資産	89,182	76,826
無形固定資産		
ソフトウェア	98,585	105,612
ソフトウェア仮勘定	107,030	104,280
電話加入権	3,820	3,820
無形固定資産合計	209,437	213,714
投資その他の資産		
投資有価証券	193,374	163,586
その他	279,611	283,984
投資その他の資産合計	472,985	447,570
固定資産合計	771,604	738,111
資産合計	3,444,564	3,416,094
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	162,515	136,066
短期借入金	360,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	54,920	72,720
未払金	230,870	230,097
未払費用	52,573	56,831
リース債務	1,807	1,355
未払法人税等	100,625	19,396
未払消費税等	94,064	71,127
未払事業所税	6,026	4,731
前受金	92,953	172,479
預り金	78,261	154,366
賞与引当金	194,710	128,357
受注損失引当金	18,402	3,213
その他	571	5
流動負債合計	1,448,302	1,410,748
固定負債		
長期借入金	360,080	309,100
その他	12,982	8,537
固定負債合計	373,062	317,637
負債合計	1,821,365	1,728,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,516	610,516
資本剰余金	314,070	314,070
利益剰余金	701,401	753,027
自己株式	△49,722	△49,722
株主資本合計	1,576,267	1,627,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,155	27,300
その他の包括利益累計額合計	23,155	27,300
新株予約権	23,775	32,514
純資産合計	1,623,199	1,687,708
負債純資産合計	3,444,564	3,416,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	4,983,990	5,092,854
売上原価	3,672,645	3,919,723
売上総利益	1,311,344	1,173,131
販売費及び一般管理費	887,732	914,290
営業利益	423,612	258,840
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,013	119
投資事業組合運用益	9,368	14,153
その他	1,528	5,753
営業外収益合計	17,910	20,026
営業外費用		
支払利息	2,381	3,472
支払手数料	675	675
その他	308	357
営業外費用合計	3,365	4,504
経常利益	438,157	274,362
特別利益		
新株予約権戻入益	—	996
特別利益合計	—	996
特別損失		
減損損失	—	46,933
固定資産売却損	335	—
固定資産除却損	—	699
投資有価証券評価損	—	60,381
特別退職金	—	2,814
特別損失合計	335	110,827
税金等調整前四半期純利益	437,822	164,531
法人税等	143,652	69,031
法人税等合計	143,652	69,031
四半期純利益	294,169	95,500
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	294,169	95,500

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	294,169	95,500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86,387	4,145
その他の包括利益合計	86,387	4,145
四半期包括利益	380,556	99,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380,556	99,645
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が末尾後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月27日 定時株主総会	普通株式	43	15	2023年3月31日	2023年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が末尾後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、当該法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,876,450	2,107,539	4,983,990	4,983,990
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,876,450	2,107,539	4,983,990	4,983,990
セグメント利益	549,887	439,571	989,459	989,459

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	989,459
全社費用(注)	△565,847
四半期連結損益計算書の営業利益	423,612

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,129,359	1,963,494	5,092,854	5,092,854
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,129,359	1,963,494	5,092,854	5,092,854
セグメント利益	513,317	335,092	848,409	848,409

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	848,409
全社費用(注)	△589,568
四半期連結損益計算書の営業利益	258,840

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントのごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間に「IT&コンサルティング事業」セグメントにおいて、固定資産(ソフトウェア)の減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において46,933千円であります。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の取得)

当社は、2024年1月31日開催の取締役会において、Kotozna株式会社（以下「Kotozna」という。）が実施する第三者割当増資による募集株式の引き受け及び同社が発行する転換社債型新株予約権付社債（以下「CB」という。）の引き受けを行なうことを決議いたしました。

Kotoznaの第三者割当の方式により発行された種類株式の取得対価の金額は150百万円、CBの引き受けに係る取得対価の金額は150百万円です。

なお、当該種類株式及びCBの取得資金は、全額を手元現預金により充当いたします。